

平成 20 年 12 月 5 日

保護者・地域の皆様

東三鷹学園三鷹市立第一小学校長 今城 徹  
東三鷹学園三鷹市立北野小学校長 高橋 京子  
東三鷹学園三鷹市立第六中学校長 勝野 能光

## 平成 20 年度 2 学期 授業評価アンケート結果

1 1 月に授業評価アンケートを実施しました。小学校 3 年生以上の 3 校の児童・生徒をあわせて集計し、結果、分析を行いました。文書で各家庭・地域の方々に報告するとともに、各校のホームページでも公開いたしております。結果を真摯に受け止め、日々の授業改善に活かしてまいります。

### 1 授業評価アンケートについて

#### ① 目的

学びの充実は、学校生活全体の充実と深い関係にあります。日々、子どもにとってわかりやすく、楽しい授業が展開されれば、子どもの学校への期待は高まり、意欲的に活動することと考えます。そのため資料として子どもたちから授業に関する率直な思いを汲み取り、教師が授業を振り返り、授業改善に活かしていきます。

#### ② 実施内容・方法

- ・ 小学校 3 年～中学校 3 年生までの全児童・生徒を対象として、に 3 校とも実施しました。
- ・ アンケート項目は、全学年・全教科共通とし、8 問で構成しました。「授業は楽しい」「授業はよくわかる」という全体傾向を尋ねる 2 問と、具体的要因を探るための 6 問で構成しています。
- ・ 回答は「とてもそう思う」「そう思う」「あまりそう思わない」「思わない」「わからない」の 5 つから選択しています。
- ・ 教科別に小学校 3 年生から中学 3 年生の結果をグラフ化しました。「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的な評価をした児童生徒の割合を棒グラフで表しています。左側の斜線部分が平成 20 年 6 月のデータで、右側の黒の部分が平成 20 年 11 月のデータです。

#### ③ 結果の概要

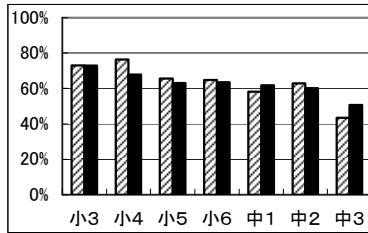
詳しくは、各教科の分析をご覧ください。授業アンケートは、2 学期全般にわたって評価するよう指導して記入させますが、そのときの学習内容にも影響される部分があります。また、教科特性もあり、そのようなことも配慮しながら、分析を進めています。）

- ・ 教科によって差が大きくでています。80%以上の児童・生徒が肯定的な評価をしている教科もあります。学年進行とともに肯定的な評価が落ちていく教科もあります。これらの傾向が固定化しつつあり、この調査を指標の 1 つとして各教科の授業改善を進めます。
- ・ 算数・数学は 1 学期の肯定的な傾向を維持しています。「授業がよく分かる」「授業が楽しい」は 80%を維持してきており、研究教科として取り組んでいることの成果と考えられます。
- ・ 「授業にはじめがあり、落ち着いて取り組める」については、特定の学年・教科に低い傾向が見られます。この項目に現れる変容を逃さず対応し、子どもたちが安心して授業に集中できる状態を維持していきます。
- ・ 国語・社会・理科・英語など、「授業がよく分かる」の肯定的な回答が学年進行とともに減少していく傾向があります。授業の充実を図るとともに、補充学習を徹底します。また、特定学年で肯定的な評価を下げている学年もあり、要因を分析し、対応を図ります。

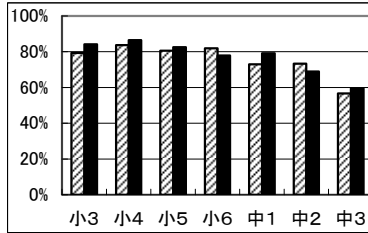
国語

東三鷹全体：20年6月  20年11月 

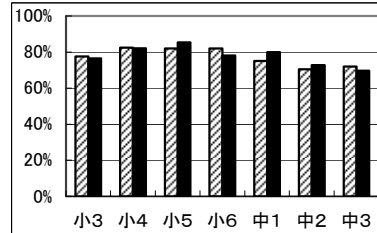
授業は楽しい。



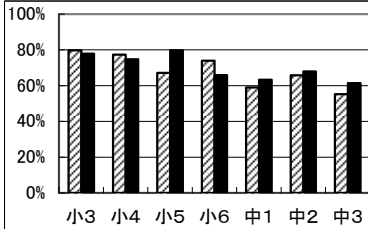
授業はよく分かる。



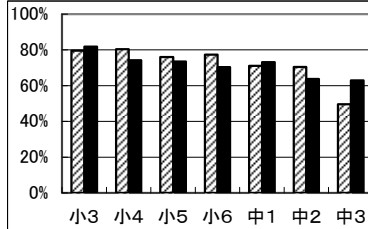
学習のめあてがはっきりしている



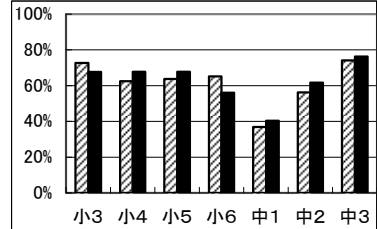
授業の進め方が工夫されている。



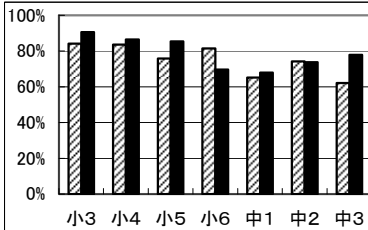
授業の進む速さはちょうどよい。



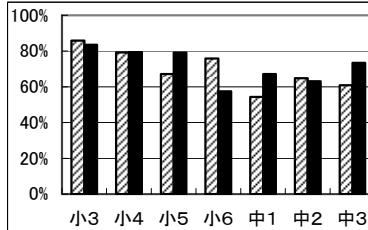
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかり聞いてくれる。



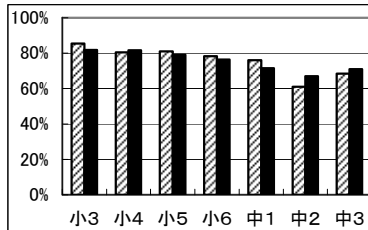
分からない点を丁寧に教えてくれる。



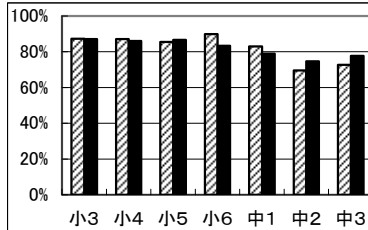
「授業の進め方がよく工夫されている」、「分からない点を丁寧に教えてくれる」については、小5は肯定的な評価をする児童が増加した。逆に小6ほどの項目についても、肯定的な評価をする児童が1学期よりも減少している。中1、中3はどの項目も1学期より肯定的な評価をする生徒が増加し、改善されている。

算数・数学

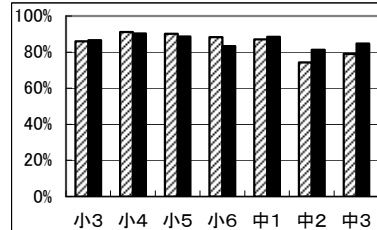
授業は楽しい。



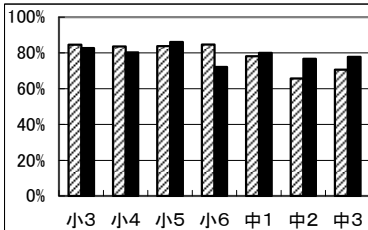
授業はよく分かる。



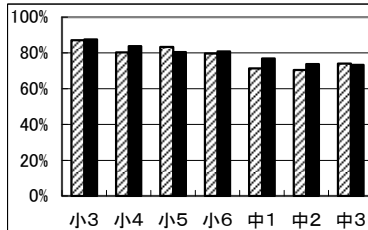
学習のめあてがはっきりしている



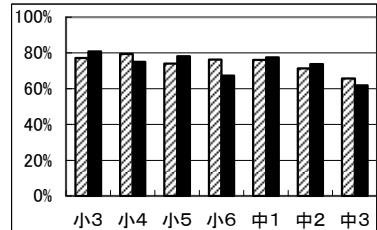
授業の進め方が工夫されている。



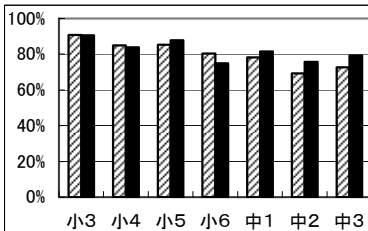
授業の進む速さはちょうどよい。



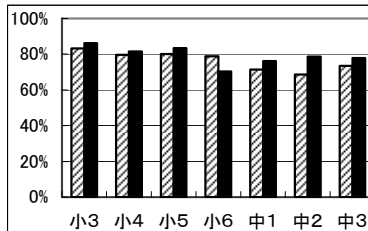
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかり聞いてくれる。



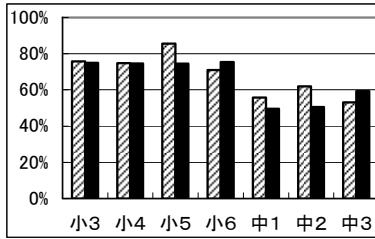
分からない点を丁寧に教えてくれる。



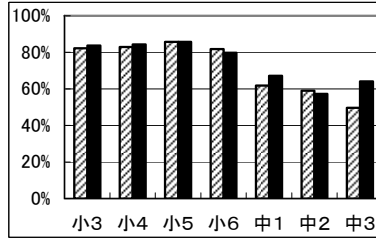
「授業はよくわかる」「学習のめあてがはっきりしている」については、1学期同様評価が高い。また、中学生の肯定的評価も増加している。特に、中2はどの項目も1学期より肯定的な評価をする生徒が増加し、特に「発言や質問をしっかり聞いてくれる」については肯定的な評価が減少から増加に変わった。小6において、肯定的な評価をする児童が減少している。個に応じた指導の工夫がさらに必要になっている。

## 社会

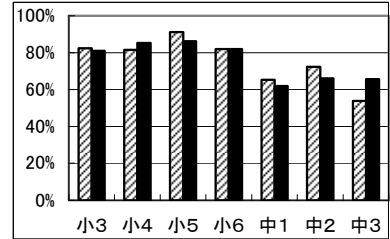
授業は楽しい。



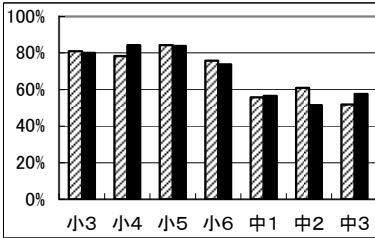
授業はよく分かる。



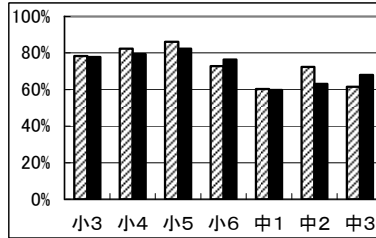
学習のめあてがはっきりしている



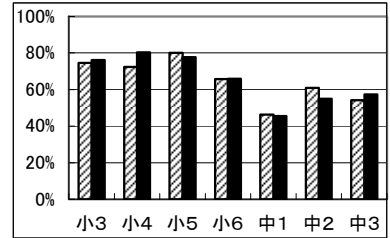
授業の進め方が工夫されている。



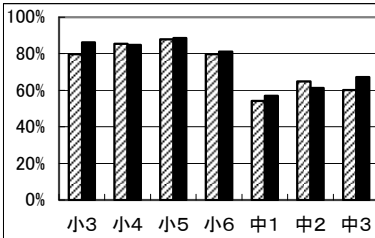
授業の進む速さはちょうどよい。



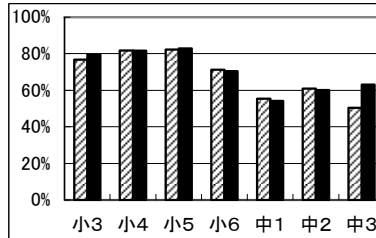
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



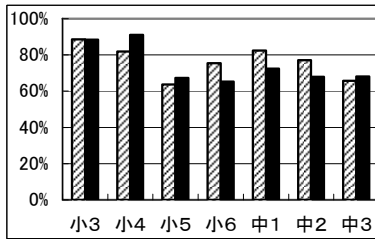
分からない点をていねいに教えてくれる。



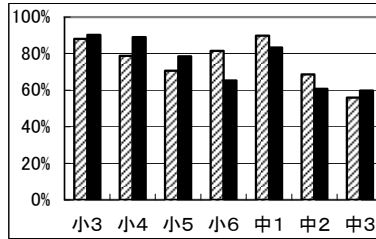
「授業がよく分かる」については、小学校では80%の児童が肯定的な評価をしている。中学校では、特に中3で1学期に比べ全ての項目で評価が上がっている。特に、「発言や質問をしっかりと聞いてくれる」「授業がよくわかる」について肯定的な回答する生徒が増えている。逆に中2の肯定的な評価が減少している。生徒の興味や関心をひく授業展開が求められている。

## 理科

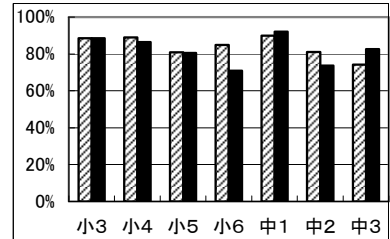
授業は楽しい。



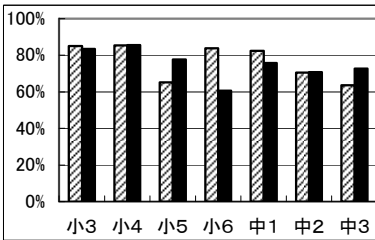
授業はよく分かる。



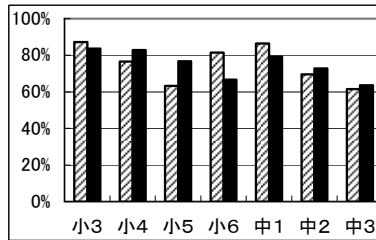
学習のめあてがはっきりしている



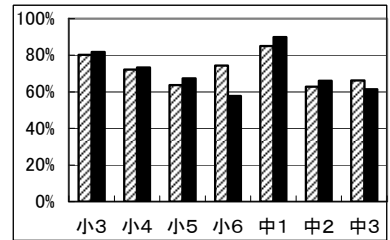
授業の進め方が工夫されている。



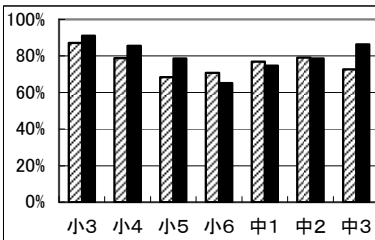
授業の進む速さはちょうどよい。



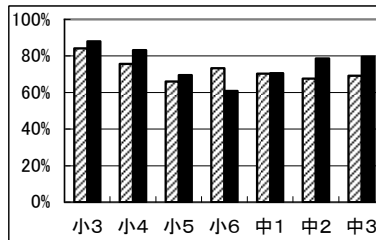
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。

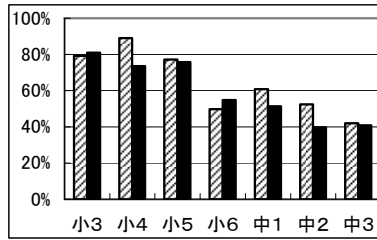


分からない点をていねいに教えてくれる。

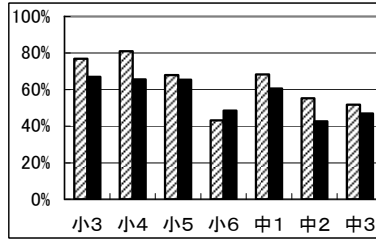


小5の「授業の進め方が工夫されている」「授業の進む速さがちょうどよい」については、肯定的な評価が増加している。逆に、小6は、どの項目についても、肯定的な評価をする児童が1学期に比べ減少している。全体的に小・中とも学年が進むにつれて、肯定的な評価が減少する傾向がある。特に小6の各項目の落ち込みが大きく、今後の対応について分析を進める必要がある。

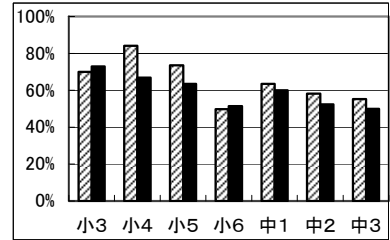
授業は楽しい。



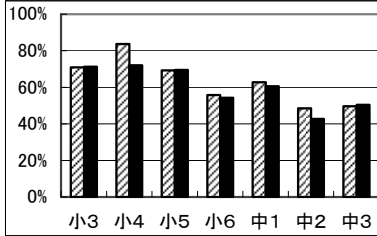
授業はよく分かる。



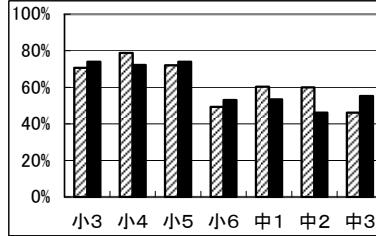
学習のめあてがはっきりしている



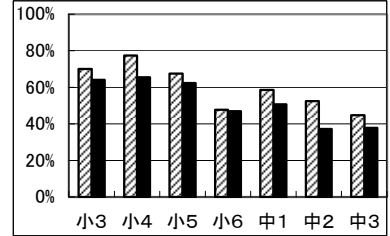
授業の進め方が工夫されている。



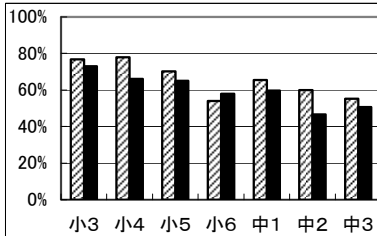
授業の進む速さはちょうどよい。



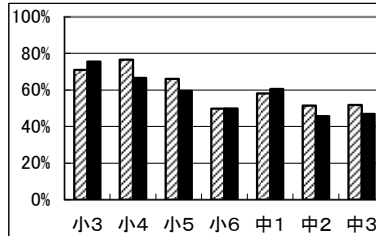
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



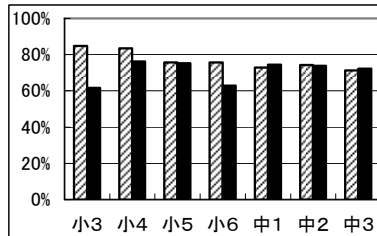
分からない点をていねいに教えてくれる。



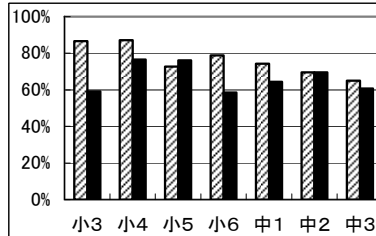
小6の肯定的な評価をする児童の割合が、わずかながら高くなっている。発達段階に即した授業内容の改善をさらに進めていく必要がある。学年があがるにつれて、「授業が楽しい」と感じる児童・生徒の割合が減少傾向にある。また、中学では、「はじめがあり、落ち着いている」について、特に下降の傾向にある。コミュニケーション力の育成を視点においた指導の充実を図り、学年進行に応じた個別指導等を推進していく必要がある。

音 楽

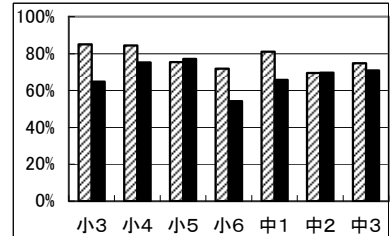
授業は楽しい。



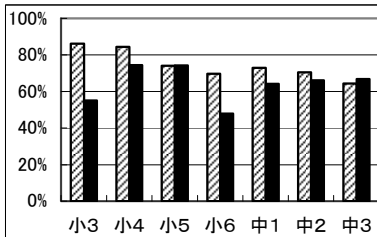
授業はよく分かる。



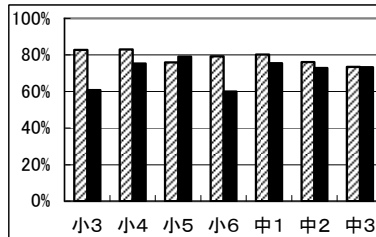
学習のめあてがはっきりしている



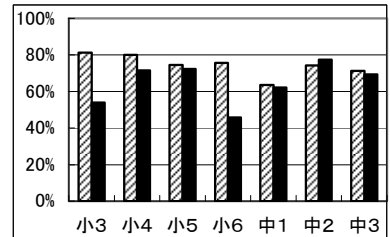
授業の進め方が工夫されている。



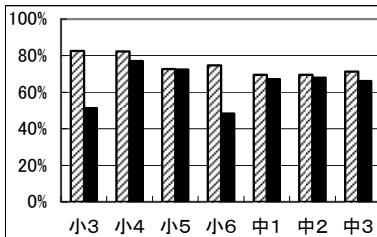
授業の進む速さはちょうどよい。



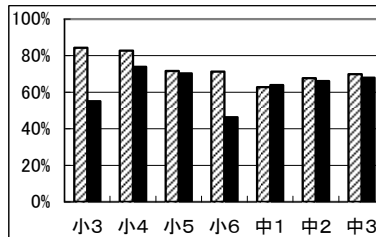
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



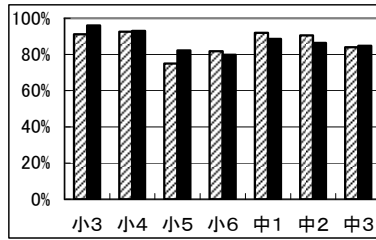
分からない点をていねいに教えてくれる。



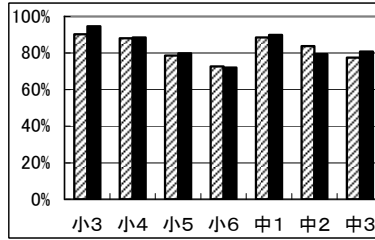
小3・小6の肯定的な評価をする児童の割合が減少の傾向にある。特に、小6の「はじめがあり、落ち着いている」の肯定的な評価の減少が著しい。精神的に不安定な時期にあり、生活面での配慮も必要である。中学校では、全体的に高い評価を維持しており、充実した学びができてい。けやき祭等の学校行事の取り組みの成果も表れていると考える。

## 図工・美術

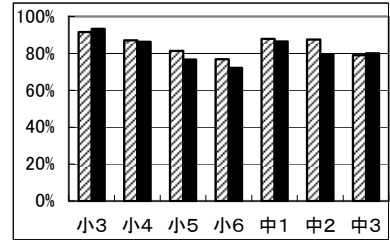
授業は楽しい。



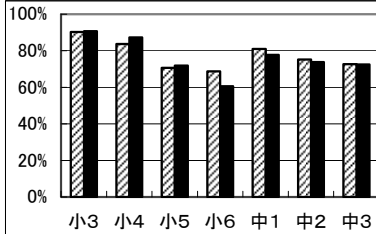
授業はよく分かる。



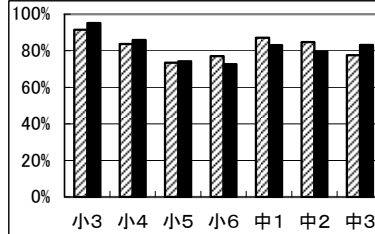
学習のめあてがはっきりしている



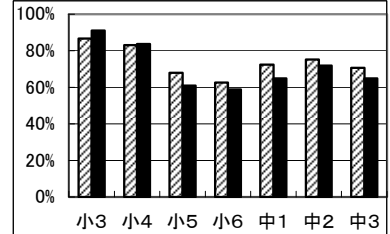
授業の進め方が工夫されている。



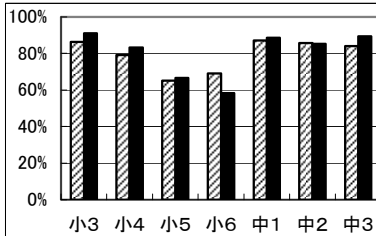
授業の進む速さはちょうどよい。



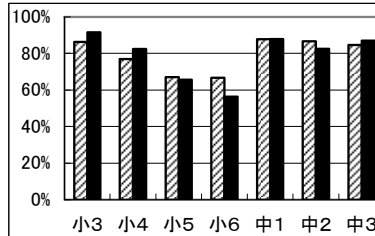
けじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



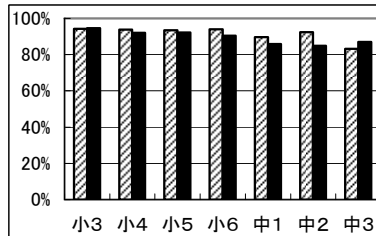
分からない点をていねいに教えてくれる。



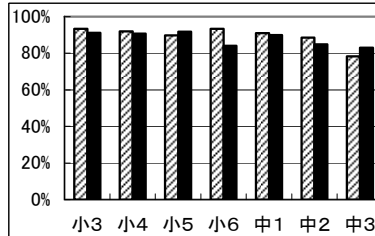
「授業が楽しい」「授業がよく分かる」について、肯定的な評価をする児童・生徒の割合は70%以上を維持している。「けじめがあり、落ち着いている」については、60%とを維持しているものの、肯定的評価が減少している。小6においては、どの項目においても肯定的評価が減少している。個に応じる指導の充実をさらに図るとともに、学級担任との連携しながら、けじめある授業を心がけていく必要がある。

## 体育・保健体育

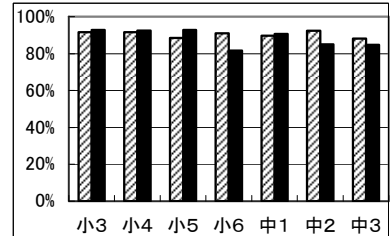
授業は楽しい。



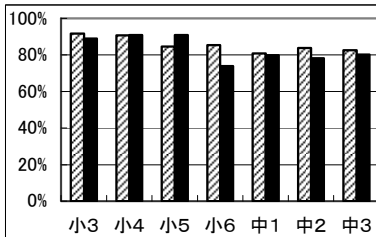
授業はよく分かる。



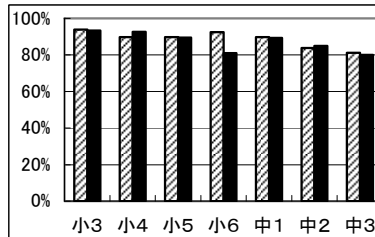
学習のめあてがはっきりしている



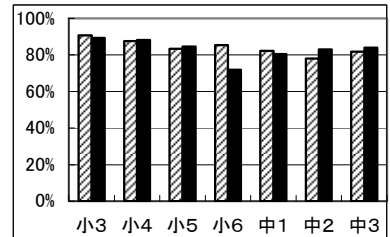
授業の進め方が工夫されている。



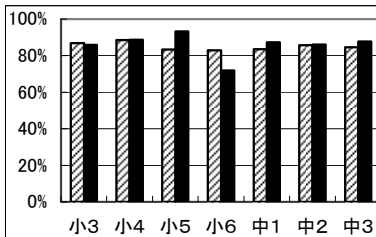
授業の進む速さはちょうどよい。



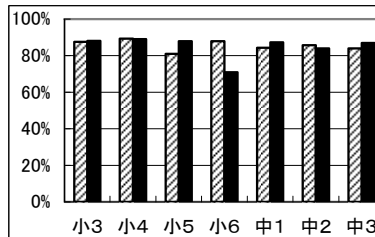
けじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



分からない点をていねいに教えてくれる。

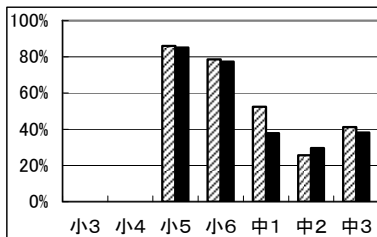


1学期に続きほぼ全ての項目で、全学年とも肯定的な評価をする児童・生徒が、ほぼ80%を超え、高い評価が維持されている。小学校では小6において、肯定的評価をする児童が減少している。「発言や質問をしっかりと聞く」「分からない点をていねいに」といった個に応じる指導の改善が必要である。

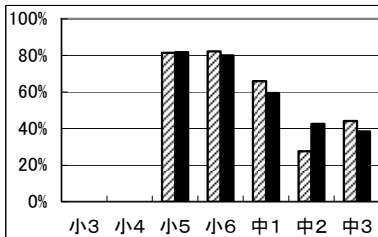
# 家庭

東三鷹全体: 20年6月 20年11月

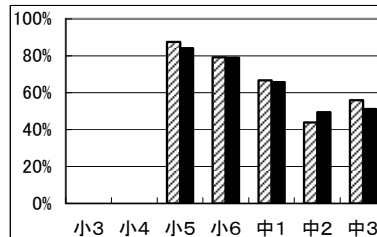
授業は楽しい。



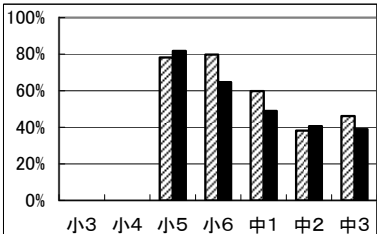
授業はよく分かる。



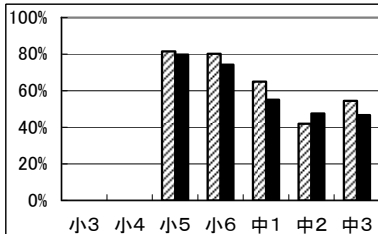
学習のめあてがはっきりしている



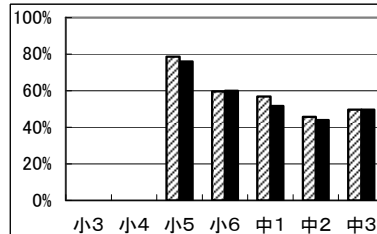
授業の進め方が工夫されている。



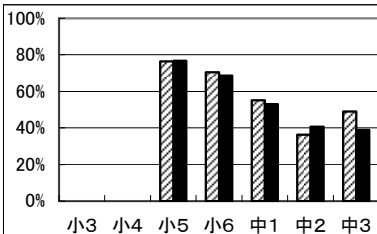
授業の進む速さはちょうどよい。



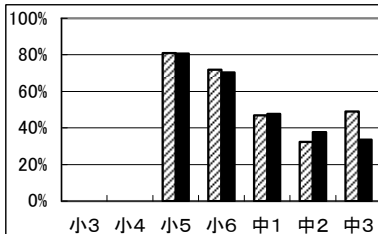
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



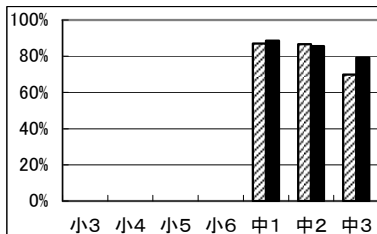
分からない点をていねいに教えてくれる。



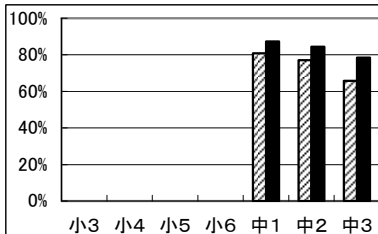
小学校では、1学期に比べ肯定的評価がやや減少傾向にあるものの、授業に対しての高い評価は維持している。中学校では1学期に落ち込みが見られた中2において、低い評価であることに変わりはないが、ほぼ全ての項目で肯定的評価が増えている。中学全学年において「授業が楽しい」を肯定的に回答している生徒は、40%以下となり、改善が必要である。

# 技術

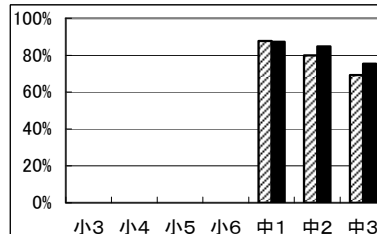
授業は楽しい。



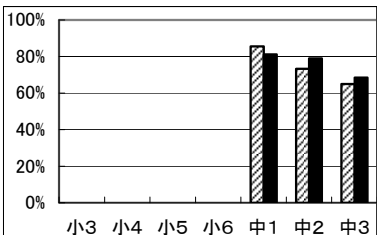
授業はよく分かる。



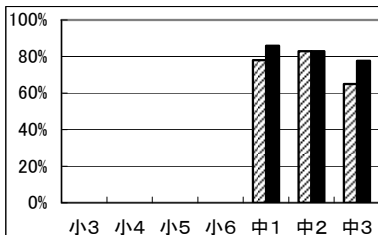
学習のめあてがはっきりしている



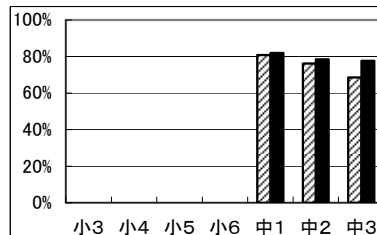
授業の進め方が工夫されている。



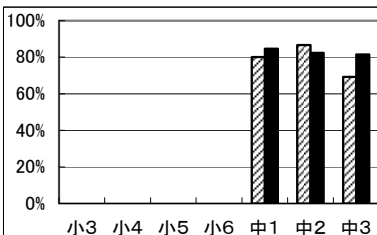
授業の進む速さはちょうどよい。



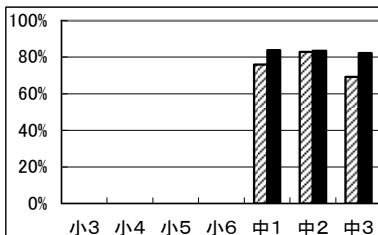
はじめがあり、落ち着いて取り組める。



発言や質問をしっかりと聞いてくれる。



分からない点をていねいに教えてくれる。



全体的に肯定的な評価が1学期を上回っており、高い評価が維持されている。中1中2では、ほぼ全ての項目において80%を超え、生徒の授業に対する評価の高さがうかがえる。中3が最も肯定的評価が増えていて、よい状態が維持されている。